

2012年6月14日

NPO法人ブレイブサークル運営委員会

ブレイブサークル 記者説明会のご案内

「大腸がんに関する全国意識調査 集計結果報告」

～「大腸がんの初期では自覚症状がないこと」や「検査方法」への認知の低さが判明～

NPO法人ブレイブサークル運営委員会は、本年3月から4月にかけて独自に実施した大腸がんに関する全国意識調査アンケート結果に基づき、人々の意識と大腸がん検診の受診行動との関係について検証する記者説明会を、**7月5日(木)**に以下の要領にて実施いたしますので、ご案内いたします。

今回の記者説明会では、全国の都道府県の大腸がん検診対象世代である40代～60代の男女13,896名を対象に実施した大腸がんに関する意識調査アンケート結果を元に、男女別、年齢別の意識の違いが大腸がん検診の受診行動にどのような影響を与えていることが考えられるか、斎藤 博 先生（独立行政法人国立がん研究センター がん予防・検診研究センター 検診研究部 部長）の協力を得て、考察していきます。

大腸がんにかかる日本人の数は、この30年で約6倍に増えてきており、特に近年は女性におけるがん死亡原因の第一位*1となっています。早期発見・治療であれば90%以上が治癒する比較的“治りやすいがん”であるにも関わらず、大腸がん検診の受診率は約24%*2と低く、発見や治療が遅れるケースが後を絶ちません。国民一人ひとりが大腸がんに関する正しい知識を持ち、治癒の確立が高い早期段階での発見機会を逸してしまうことがないように、報道関係者の皆様にご参加いただき、今後の情報発信に役立てていただければ幸いです。

*1独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター 2009年調査 *2厚労省 平成22年国民生活基礎調査

記

■開催概要■

日 時 2012年7月5日(木) 15:00 ～ 16:10 (受付開始:14:30)
場 所 コンファレンススクエア エムプラス
(東京都千代田区丸の内2-5-2三菱ビル10階(丸ビルの隣))

■プログラム■

- ①大腸がんに関する意識調査アンケート結果報告…………… 20分
松枝 康雄 (NPO法人ブレイブサークル運営委員会 理事 学術担当チーム)
- ② 意識調査結果考察 (意識調査アンケート結果より読み取れること)…………… 30分
斎藤 博 先生
(独立行政法人国立がん研究センター がん予防・検診研究センター 検診研究部 部長)
- ③質疑…………… 20分

*添付要項で6月28日(木)までのお申し込みをお願いいたします。

NPO法人ブレイブサークル運営委員会は、大腸がんでなくなる人を一人でも多く減らすために、行政、医療従事者、民間企業等と協力しながら、大腸がん検診の大切さを広く継続的に呼びかける活動を全国各地で行っています。(ホームページ:<http://www.bravecircle.net/>)

ご返信先: 記者説明会事務局(共同ピーアール内)

FAX: 03-3569-0862

E-mail h-oshima@kyodo-pr.co.jp

ブレイブサークル 記者説明会 参加申込書

2012年7月5日開催

お手数ですが会場設営のため下記要項で、6月28日(木)までに03-3569-0862 /
(E-mail) h-oshima@kyodo-pr.co.jp 宛にご返信いただけますよう、よろしくお願いいたします。

ご出席

ご欠席

資料のみ送付希望

御社名	
御所属	
媒体名	
御氏名	計 名様
TEL	
FAX	
メールアドレス	
備考・ご要望	

<会場へのアクセス>

エムプラス 10階 ミドル1、2ルーム

東京都千代田区丸の内2-5-2

三菱ビル10階(丸ビルの隣)

TEL: 03-3282-7777

●JR

「東京駅」(丸の内南口) 徒歩約3分

●地下鉄

千代田線「二重橋前駅」4番出口 徒歩約2分

丸の内線「東京駅」地下道経由 徒歩約3分

都営三田線「大手町駅」D1出口 徒歩約4分

東西線「大手町駅」B1出口 徒歩約6分



【“ブレイブサークル 記者説明会”に関するお問い合わせ先】

記者説明会事務局 (共同ピーアール内) 担当: 大嶋、神津 TEL: 03-3571-5365 FAX: 03-3569-0862

【“ブレイブサークル大腸がん撲滅キャンペーン”に関するお問い合わせ先】

NPO法人ブレイブサークル運営委員会 広報担当: 戸田、松井、山岡 TEL: 03-6901-4245